

豊田地区 第1回の意見

1. 「この地域で暮らすあなたにとって地域で起きているどのようなことに関心がありますか？」

- ・高齢化が顕著
- ・老人が多い
- ・イベントの開催について高齢化
- ・高齢者に対する配慮
- ・ある程度からの年配者が少ない
- ・1～2人暮らしの増加



- ・人と人の付き合いが少なくなった・子ども達が少ない
- ・子ども達との交流がない
- ・昔から続いている様々な行事等の参加の件
- ・行事への参加が少ない
- ・コロナのためか行事がなくなった（繋がりがなくなった）
- ・コロナ禍により近所付き合いの希薄化
- ・地区内のコミュニケーションを多くとりたい
- ・話し合いの場作り
- ・通りに人がいない
- ・飲む機会が無くなった

- ・高齢者の買い物について
- ・買い物
- ・地元到店が少ない

- ・交通手段
- ・県道について
- ・勤務地による道路問題

- ・豊田の位置的な問題からの住み方
- ・豊田地区の特徴がない

- ・空き家が出てきた
- ・空き家が多い
- ・空地の利用対策



- ・自分本位の人がいる
- ・価値観の違う人が入ってきている
- ・共通することが少なくなってきている
- ・何事も関心が弱い（今回の件も含めて）



- ・自治会役員の負担増
- ・自治区の役員
- ・自治区の役員の選出について

- ・市も含めて発信が弱い
- ・市に対する意見をどこに提出してよいかわからないことがある

- ・防災組織の立上げ
- ・神社・仏閣への信仰が薄くなった
- ・給与所得者の増加策
- ・農業をする人が減少した
- ・行事にも予算が必要
- ・車の運転が難しい
- ・スマートフォンが使えない
- ・小学校の統合による跡地活用について
- ・ATM
- ・ポスト
- ・高枝切り
- ・重労働
- ・自由になるお金がない
- ・ゴミ出し
- ・野焼が出来なく困っている



2. 「あなたが暮らしたいまちはどんなまち？」

- ・自然環境を重んじたまち
- ・自然豊かなまち



- ・公園が整備されているまち
- ・安全な公園があれば
- ・子ども達が遊ぶ公園
- ・子ども達が遊べる公園があるといいね



- ・安心・安全住めるまち（災害に強い）
- ・災害に強いまちづくり
- ・防災に強いまちづくり



- ・農業が楽しく出来る
- ・農業の従事者の多いまち
- ・田んぼのアートづくり・観光



- ・子育てが楽しく出来るまち
- ・親子と一緒に安心住めるまち
- ・若い人が暮らしたくなるまち
- ・高齢者と子ども達のバランスのとれたまち
- ・近所仲良く
- ・つながりの強いまち（となり同士）
- ・誰もが話し合う事が出来るまち
- ・笑って暮らせる地区にしたい
- ・仲間づくりで健康対策
- ・サークル活動



- ・無料で使用できる公共施設があれば、、、
- ・多くの公共設備があり利用できるまち



- ・病院が近くに多くあるまち
- ・医療施設の充実したまち

- ・インフラが整っているまち
- ・交通網の充実した地域
- ・鉄道があり車を必要としないまち



- ・文化の香りの高いまち
- ・スマートフォンがなくても情報伝達ができるまち
- ・田舎ではあるが利便性を感じる町
- ・働く場所のあるまち